

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	湿気小委員会		主 査 名：佐藤 真奈美 就任年月：2009 年 3 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (熱環境運営委員会)		委員長名：佐土原 聡 主 査 名：宿谷 昌則
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 4 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2009 年度：WG 活動を活発化し、熱シンポジウム開催準備を行う。 ・ 2010 年度：各 WG の成果を熱シンポジウムで公表する。 ・ 2011 年度以降：熱シンポジウムで議論された未解決の事項について、さらに議論を深める活動を行う。さらに湿気研究の広がりを目指し、新規 WG の立ち上げによる研究会活動を活発におしすすめる。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	青木哲 (岐阜高専)、荒井良延 (鹿島建設)、岩前篤 (近畿大学)、小椋大輔 (京都大学)、尾崎明仁 (京都府立大学)、坂本雄三 (東京大学)、佐藤真奈美 (大阪工業大学)、鈴木大隆 (北海道立北方建築総合研究所)、高田暁 (神戸大学)、永井久也 (三重大学)、銚井修一 (京都大学)、本間義規 (岩手県立大学)、水谷章夫 (名古屋工業大学)、松岡大介 (ポラス)		
設置 WG (WG 名：目的)	温湿度環境評価 WG：建物全体の熱環境性能評価手法の検討 吸放湿性効果 WG：吸放湿効果の定量化、吸放湿材の活用方法の検討 ダメージファンクション WG：建築環境条件下での材料の劣化予測		
2011 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人体を取り巻く熱・湿気環境と健康・快適などをキーワードに検討する新規 WG の立ち上げ申請を行った。 2. 湿気研究の広がりを目指す中、この度の大震災による電力供給トラブルを鑑み、収蔵物の保存を使命とする公的建築物の収蔵庫内の維持管理について見学を行い、情報を収集できた。 3. 国立国会図書館関西館見学会を行った (出席者 10 名)
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大会における湿気分野の細分類項目の妥当性について再検討を要する。 2. 取り組むべき湿気の問題について整理し、WG 立ち上げのサポートが必要である。